



東海大学



家族看護研究会

9月の事例：妻も夫も「がん終末期」 —どう看取り合うのか

50代の夫婦。夫婦ともに「がん」で終末期と宣告されている。そんな中で妻が脳転移で緩和ケア病棟に入院となった。

その病棟では、妻の実家の姉が献身的な看病をする中で、夫の面会はしだいに遠のいていってしまった…。

看護師はこの事態に、

誰に何をどう調整すればよいのか困っている。



**終末期に〈互いにいたわり合う関係〉を
看護師としてどう作り上げていくのか、
ディスカッションします。**

●開催日時●

2013年9月28日(土)

13:00~16:00

●場所●

東海大学伊勢原キャンパス

3号館1階 会議室

●アクセス●

小田急小田原線「伊勢原駅」下車
徒歩20分バス10分(東海大学病院
下車)

●問合せ先●

0463-93-1121(代表) 担当:
井上

●研究会ホームページ●

<http://kazokuns.ihs.u-tokai.ac.jp>
メールアドレス:kazoku@tokai-u.jp